

【 歯科診療所 F： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

患者	初診患者数	約 640人	職員	歯科医師	11～15 人
	再診患者延べ数	約 5100人		歯科衛生士	26～30 人
	院外処方率	0%		歯科技工士	0 人
	医業収入(平成16年度1年間)	約 5.8 億円		事務職員	6～10 人
				その他の職員	6～10 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 有床歯科診療所であり、安全管理委員会、感染防止対策委員会などを開催している。
- ・ インシデント及びアクシデントレポートの分析・改善策立案等の活動を月 1 回程度行っている。
- ・ 医療事故防止マニュアル、誤飲対策マニュアル、緊急コールマニュアル、リスクマネジメントマニュアルなど 9 種類のマニュアルを作成している。
- ・ ガス滅菌器、バイオリザ殺菌装置を使用し、オートクレーブを 3 台保有。
- ・ ユニットは外部委託で週 1 回保守点検を行う。X 線量測定も外部委託で年 2 回検査している。
- ・ 医薬品調剤、手術部位等処置部位などは、複数でチェックしている。
- ・ マニュアルに定められている医療者間の確認作業は 10 種類ある。
- ・ 薬局への処方内容確認、介護保険事業者や病院・診療所との連携を行っている。
- ・ 水質検査（月 1 回）、細菌定点検査（年 4 回）、設備ガス量点検（毎日）を行っている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名	年間費用				
	人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]	
人的投資	委員会・会合・院内研修等	452	1,734	.	1,734
	院外研修・活動	308	1,162	531	1,693
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	2,040	2,040
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	2,507	2,507
	医療機器等の管理等	.	600	100	700
	医薬品等の管理等	.	260	97	357
	廃棄物処理・保管	.	.	648	648
その他	インシデント／アクシデントレポート	100	451	-	451
	職業感染防止対策	.	.	757	757
	賠償責任保険	.	.	22	22
合計		860	4,207	6,702	10,910
職員 1 人当たり費用		.	74	118	191
医業収入割合		.	0.7%	1.2%	1.9%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT 機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	336	159	.	.
物件費	-	-	270	85	50	-
合計	-	-	606	244	50	-
医業収入割合	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%

【 歯科診療所 G： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

患者	初診患者数	約 50人	職員	歯科医師	3人
	再診患者延べ数	約 800人		歯科衛生士	3人
	院外処方率	0%		歯科技工士	0人
	医業収入(平成16年度1年間)	約 1.1億円		事務職員	1人
				その他の職員	4人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 医療安全管理責任者、医療安全対策委員を任命している。
- ・ 感染予防・医療事故防止のための会合を開催している。
- ・ 院外研修として、学会のほか、歯科医師会講習会（年 5 回）に参加している。
- ・ 殺菌浄水器、滅菌灯、滅菌パックを使用している。
- ・ ユニットの保守点検を年 4 回実施。年に 1 回、棚卸しをして医薬品を整理している。
- ・ 医療者間の確認作業を 8 種類、医療者・患者間の確認作業を 2 種類、マニュアルで定めている。
- ・ 患者の自己決定のための説明は 1 日平均 20 件、1 件の説明に平均して 20 分程度かけている。
- ・ 診療行為前後の注意事項の説明は 1 日平均 50 件、1 件の説明に平均して 20 分程度かけている。
- ・ 月間 5 件程度の紹介状を作成し、逆紹介も月間 5 件程度ある。
- ・ 患者相談窓口を設置し、患者カウンセリングも行っている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名	年間費用			
	人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・院内研修等	18	66	66
	院外研修・活動	120	438	598
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	776
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	1,353
	医療機器等の管理等	.	212	212
	医薬品等の管理等	.	503	43
	廃棄物処理・保管	.	.	72
その他	インシデント／アクシデントレポート	-	-	-
	職業感染防止対策	.	.	208
	賠償責任保険	.	.	6
合計	138	1,219	2,618	3,836
職員1人当たり費用	.	116	249	365
医業収入割合	.	1.1%	2.3%	3.3%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	-	-	.	.
物件費	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-
医業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【 保険薬局A： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 2,700 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 1.5億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 外部の研修会に積極的に参加している。
- ・ 調剤鑑査のために量をチェックするシステムを導入。この使い方については、独自の使用方法マニュアルを用意している。
- ・ 薬品名・量チェックシステム導入後には、調剤鑑査のためのミスが激減した。また受発注も県薬剤師会で作成したネットワークを用いる等、IT 化を進めることによって、周辺に医療機関が増え、患者数が増えたにもかかわらず、人員を大幅増強することなく、対応することができた。
- ・ レセプトとの突き合わせの簡素化のために、近隣の医療機関に QR コードを導入してもらった。
- ・ 服薬指導の場でも、窓口パソコンを 1 ブースごとに 1 台設置し、最新の情報を提供するようにしている。
- ・ 県薬剤師会が共同で開発したインターネット上の受発注システムを利用することにより、在庫管理等が迅速に行うことができる。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	108	368	・	368
	安全管理に係る研修	78	251	-	251
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	24	24
	医薬品等の安全管理	200	655	-	655
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	・	・	14	14
その他	インシデント／アクシデントレポート	2	5	-	5
	職業感染防止対策	・	・	-	-
	賠償責任保険	・	・	16	16
合計		387	1,279	54	1,333
職員1人当たり費用		・	213	9	222
営業収入割合		・	0.9%	0.0%	0.9%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	-	-	・	・
物件費	-	-	-	-	2,800	1,061
合計	-	-	-	-	2,800	1,061
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.7%

【 保険薬局 B： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 1,300 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 2.9億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 薬局の管理者が安全管理の責任者になっている。
- ・ 外部の研修会に積極的に参加している。
- ・ インシデントレポートの作成には 1999 年から取り組んでいる。
- ・ 散剤については、鑑査システムを用いて秤量を行い、かつ目視で異物混入をチェックしている。
- ・ 薬歴はシステムを用いて管理している。
- ・ 医療機関への疑義照会だけではなく、医療機関から投与量の問い合わせ等を受けている。
- ・ 事故防止のために、色つけなどをしての一包化を行っている。また、時間内以外にも休日夜間の時間外の電話受付等を行うために、携帯情報端末を導入している。
- ・ 糖尿病の患者が多いため、低血糖時の糖尿病薬、インスリンの保管・混和方法については特に注意を払って指導している。
- ・ レセコンを導入し、対象患者の抽出を行っている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	38	118	・	118
	安全管理に係る研修	40	125	206	331
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	－	－
	医薬品等の安全管理	34	111	－	111
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	－	－
	感染制御及び無菌製剤	・	・	12	12
その他	インシデント／アクシデントレポート	－	－	－	－
	職業感染防止対策	・	・	－	－
	賠償責任保険	・	・	10	10
合計		112	353	228	581
職員1人当たり費用		・	71	46	116
営業収入割合		・	0.1%	0.1%	0.2%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	20	20	・	・
物件費	－	－	18	18	8,952	350
合計	－	－	38	38	8,952	350
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.1%

【 保険薬局 C： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 2,200 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 1.8億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 管理薬剤師以外に安全管理推進者の薬剤師が任命されている。
- ・ インシデント・アクシデントレポートは県薬剤師会で作成した書式を用いている。なお、作成結果は、県の薬剤師会インシデント事例報告モデル事業で報告している。
- ・ 鑑査システムで秤取、分包偏差を行っている。水剤の瓶には内容を記載したラベルを用いて、調剤ミスを防ぐようにしている。
- ・ 事故防止に向けた機能連携として医療機関への疑義照会については 1990 年頃から取り組んでおり、一包化、開局時間内における問い合わせ対応にも取り組んでいる。また 2002 年からは休日・夜間における電話転送を行い、患者からの問い合わせに対応している。
- ・ リウマトレックス、ティーエスワン等の抗がん剤に関する服薬指導、インスリン注射の使用方法、使用量に関する指導を行うようにしている。
- ・ 個人情報保護のためにシュレッターを導入している。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	92	308	・	308
	安全管理に係る研修	15	55	127	182
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	600	600
	医薬品等の安全管理	25	83	59	142
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	1	1
	感染制御及び無菌製剤	・	・	11	11
その他	インシデント／アクシデントレポート	3	11	－	11
	職業感染防止対策	・	・	12	12
	賠償責任保険	・	・	12	12
合計		135	457	822	1,279
職員1人当たり費用		・	51	91	142
営業収入割合		・	0.3%	0.5%	0.7%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	34	14	・	・
物件費	－	－	2	1	1,000	522
合計	－	－	36	15	1,000	522
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%

【 保険薬局 D： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 2,900 枚	職員	薬剤師	6～10 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 3.0 億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 薬品名・量をチェックする鑑査システムを 2005 年に導入。
- ・ 散剤、水剤についても鑑査システムを用いて合計量の確認等を行っている。特に散剤については、分包偏差の確認のために一包目、中間、最終量の確認を行っている。
- ・ 小児投与量について、医療機関に照会をしている。逆に医療機関から照会を受けることもある。
- ・ 時間外（休日・夜間）についても電話で患者からの問い合わせに対応している。
- ・ 薬歴の服薬カレンダーをもとに、コンプライアンスや処方間隔のチェックを行っている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	99	277	・	277
	安全管理に係る研修	32	80	12	92
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	－	－
	医薬品等の安全管理	110	360	5	365
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	－	－
	感染制御及び無菌製剤	・	・	－	－
その他	インシデント／アクシデントレポート	95	319	－	319
	職業感染防止対策	・	・	－	－
	賠償責任保険	・	・	4	4
合計		336	1,037	21	1,058
職員1人当たり費用		・	94	2	96
営業収入割合		・	0.3%	0.0%	0.4%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	51	24	・	・
物件費	－	－	3	3	4,310	309
合計	－	－	54	27	4,310	309
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.1%

【 保険薬局 E： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 1,600 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 1.1 億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 施設の管理者が安全管理の責任者となっている。
- ・ 医療安全の内容も含めた外部研修に積極的に参加している。
- ・ 2003 年からインシデント・アクシデントレポートの作成、分析に取り組んでいる。
- ・ 処方せん・薬歴に基づき、品目・数量・薬袋のチェックを行っている。また、電子薬歴データベースに基づく相互作用チェック、異物混入の目視確認も行っている。
- ・ 散・水剤については、秤量品の記録、ばらつき確認のために再秤量を行うこともある。
- ・ 県薬剤師会が共同で開発したインターネット上の受発注システムを利用することにより、在庫管理等が迅速に行うことができる。
- ・ 特定の薬剤等については、投薬カレンダーの貸し出しや電子薬歴による服薬状況の確認を行っている。
- ・ 同一法人内で安全管理強化月間が年 2 回開催されている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	72	190	・	190
	安全管理に係る研修	27	93	220	313
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	－	－
	医薬品等の安全管理	126	427	10	437
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	－	－
	感染制御及び無菌製剤	・	・	4	4
その他	インシデント／アクシデントレポート	4	13	－	13
	職業感染防止対策	・	・	20	20
	賠償責任保険	・	・	5	5
合計		229	723	259	982
職員1人当たり費用		・	161	58	218
営業収入割合		・	0.7%	0.2%	0.9%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	41	5	・	・
物件費	－	－	21	5	5,170	315
合計	－	－	62	10	5,170	315
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	4.9%	0.3%

【 保険薬局 F： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 4,200 枚	職員	薬剤師	6～10 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 3.6 億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 内部研修としては「業務過誤防止研修会」、外部研修としては「調剤過誤防止研修会（新人研修）」を実施している。
- ・ 鑑査は、過去の薬歴との鑑査、処方内容の鑑査、調剤内容の鑑査を実施している。
- ・ 散水剤調剤については、散剤計算メモの作成、散剤鑑査システムからの秤量記録しとの突合、分包誤差、異物混入の確認を行っている。
- ・ 在庫管理ソフト、JAN コードを利用した発注システム、自動入庫システムを導入している。
- ・ 麻薬の管理服薬指導を実施している。
- ・ 在宅自己注射に関しては注射器使用方法指導、用法・用量の指導を行っている。
- ・ 副作用防止のために、光回線インターネットによる情報収集、レセプトコンピューターによる該当患者の検索を行っている。
- ・ クリーンベンチを整備している。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名	年間費用				
	人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]	
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	32	86	・	86
	安全管理に係る研修	54	141	270	411
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	-	-
	医薬品等の安全管理	248	833	53	886
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	・	・	1,959	1,959
その他	インシデント／アクシデントレポート	3	12	-	12
	職業感染防止対策	・	・	13	13
	賠償責任保険	・	・	20	20
合計		337	1,071	2,314	3,386
職員1人当たり費用		・	86	185	271
営業収入割合		・	0.3%	0.7%	1.0%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	66	10	・	・
物件費	-	-	59	37	9,240	2,076
合計	-	-	125	47	9,240	2,076
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.6%

【 保険薬局 G： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 1,900 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	5 日		事務職員	6～10 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 2.8 億円		その他の職員	1～5 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 管理薬剤師が、安全管理責任者に位置づけられている。
- ・ 発生しない日も含め、薬局内で起きたヒヤリ・ハット事例の報告を毎日行っている。
- ・ インシデントレポートの作成は 2003 年から開始し、2004 年のヒヤリハットレポートは 20 件。
- ・ マニュアルは薬局調剤内規の他、インシデントレポートマニュアル、薬品情報カード、PHRM-2E（個別調剤事故分析ツール）作成マニュアルを整理している。
- ・ 散剤の鑑査には散剤鑑査システムを導入している。
- ・ 水剤の鑑査には水剤確認調剤スタンプ、混合総量と 1 日服用量確認を行っている。
- ・ 抗がん剤、抗リウマチ薬は、休薬期間の管理を行っている。
- ・ 副作用防止のために、インターネットによる情報収集、レセプトコンピューターによる該当患者の検索を行っている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	525	1,394	・	1,394
	安全管理に係る研修	26	83	142	225
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	－	－
	医薬品等の安全管理	82	270	16	286
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	－	－
	感染制御及び無菌製剤	・	・	31	31
その他	インシデント／アクシデントレポート	11	38	－	38
	職業感染防止対策	・	・	132	132
	賠償責任保険	・	・	14	14
合計		645	1,786	335	2,121
職員 1 人当たり費用		・	149	28	177
営業収入割合		・	0.6%	0.1%	0.8%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT 機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	77	23	・	・
物件費	－	－	14	4	650	811
合計	－	－	91	27	650	811
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%

【 保険薬局 H： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 1,600 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	6 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 1.6 億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ インシデントレポートを作成しており、報告件数は 20 件であった。
- ・ マニュアルは調剤事故防止マニュアル、薬局調剤内規の他、調剤事故発生時対応マニュアル、小児薬用量リストを作成している。
- ・ 調剤事故防止のために、①液剤鑑査システム、②散剤鑑査システム、③電子薬歴システム、④電子自動分割分包機を導入している。
- ・ 散剤・液剤は鑑査システムの記録と処方せんにより薬剤と計量値の確認を行い、さらに目視により異物混入検査を行っている。
- ・ 抗がん剤、ステロイド剤、向精神薬などの服用状況を電子薬歴簿で把握している。
- ・ 副作用防止のため、インターネットで情報収集し、該当患者への連絡の確認を行っている。
- ・ 感染性疾患患者のための隔離待合室を設置している
- ・ 調剤室および待合室にクリーンシステムを導入している

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	72	211	・	211
	安全管理に係る研修	32	117	306	423
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	672	672
	医薬品等の安全管理	301	1,020	85	1,105
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	－	－
	感染制御及び無菌製剤	・	・	268	268
その他	インシデント／アクシデントレポート	20	68	－	68
	職業感染防止対策	・	・	12	12
	賠償責任保険	・	・	11	11
合計		425	1,416	1,354	2,770
職員1人当たり費用		・	354	338	693
営業収入割合		・	0.9%	0.8%	1.7%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	102	－	・	・
物件費	－	－	90	－	226	3,204
合計	－	－	192	－	226	3,204
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	2.0%

【 保険薬局 I： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 7,700 枚	職員	薬剤師	11～15 人
週平均営業日数	7 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 9.9億円		その他の職員	1～5 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 大病院に隣接する保険薬局。週 7 日営業。
- ・ 同一法人の他店舗共通での内部研修も含めて、多くの研修の機会がある。
- ・ インシデントレポートはデータベース登録されている。
- ・ 医療機関側の要望に応じ、インシデントレポートの内容について報告することもあった。
- ・ 医療安全に係るマニュアルは多種が用意されている。
- ・ 同一法人で独自に開発した総合処方システム、散剤鑑査システム、計数調剤システム等を用いて調剤鑑査を行っている。クリーンベンチは 2 台導入している。
- ・ ドラッグテレフォンを設け、患者からの内容照会に対応する体制を整えている。
- ・ 疼痛治療に使用する麻薬やインスリン自己注射に関しては特に時間をかけて服薬指導を実施している。
- ・ 受付で患者への投薬内容についてのチェックを行っている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	117	343	・	343
	安全管理に係る研修	165	451	6	457
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	-	-
	医薬品等の安全管理	71	242	450	692
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	・	・	558	558
その他	インシデント／アクシデントレポート	70	237	-	237
	職業感染防止対策	・	・	-	-
	賠償責任保険	・	・	4	4
合計		423	1,273	1,018	2,291
職員1人当たり費用		・	61	48	109
営業収入割合		・	0.1%	0.1%	0.2%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	37	-	・	・
物件費	-	-	165	-	10,800	800
合計	-	-	202	-	10,800	800
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.1%

【 保険薬局 J： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

処方せん枚数	約 1,100 枚	職員	薬剤師	1～5 人
週平均営業日数	5 日		事務職員	1～5 人
営業収入(平成16年度1年間)	約 0.6億円		その他の職員	0 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 薬品名・量を電子的に鑑査するシステムの導入により、ミスが減少した。
- ・ 散剤用に集塵機能付き調剤台を導入している。
- ・ 近隣の小児科から小児投与量についての問い合わせが非常に多く（月 800 件程度）、医療機関への問い合わせの件数（月 60 件程度）を大きく上回っている。
- ・ 向精神薬、入眠剤、リウマトレックス等について、電子薬歴の服薬カレンダーでコンプライアンス、処方間隔のチェックを行っている。
- ・ 県薬剤師会が共同で開発したインターネット上の受発注システムを利用することにより、在庫管理等が迅速に行うことができる。
- ・ 小児科が隣接しているため、隠圧の隔離待合室を設けている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・打ち合わせ等	40	106	・	106
	安全管理に係る研修	40	125	208	333
設備	調剤業務に関する機器・設備等	・	・	－	－
	医薬品等の安全管理	19	64	28	92
	副作用防止に関する機器・設備等	・	・	－	－
	感染制御及び無菌製剤	・	・	3	3
その他	インシデント／アクシデントレポート	2	7	－	7
	職業感染防止対策	・	・	30	30
	賠償責任保険	・	・	7	7
合計		101	301	276	577
職員1人当たり費用		・	75	69	144
営業収入割合		・	0.5%	0.4%	0.9%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	－	－	1	－	・	・
その他	－	－	14	1	640	79
合計	－	－	15	1	640	79
営業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.1%

5. ヒアリング調査の結果

ヒアリング内容をまとめたものを以下に示す。

(1) 大病院と共通していると思われる取り組みについて	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回安全管理委員会の開催など組織的に対応 ・ 全日病等の情報をフィードバック ・ 病棟に薬剤師を配置している ・ 全看護職員に対する院内研修、新入看護職に対するオリエンテーション ・ 職員研修を年2回以上実施（看護部では別途研修も実施） ・ IT化・バーコード管理の推進 ・ インシデント・アクシデントレポートの原因研明、再発防止策の検討 ・ マニュアル（病院全体・各診療科）の作成、更新 ・ 患者満足度調査の実施
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全に関する病内の実施・院外研修への参加 ・ インシデントレポート（分析・対策検討） ・ 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に関するマニュアルの整備
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全教育、外部研修受講 ・ マニュアルの整備 ・ 感染症対策（機器洗浄）
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会の開催、外部講習会への参加 ・ 滅菌の厳守と感染物の取扱いへの注意の徹底 ・ 患者対応（誘導等）の教育 ・ マニュアル作成（または、歯科医師会作成のマニュアルを使用）
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理責任者の任命とそのルーチンワークの確立 ・ 研修会への参加 ・ IT化によるヒューマンエラー対策 ・ ITシステムによる薬歴管理 ・ 医薬品情報の入手方法の確立 ・ インシデントレポート作成・報告体制 ・ 調剤内視、特に注意を要する医薬品の識別や管理上の工夫 ・ 抗生物質や小児用薬剤の換算表や用量一覧表の作成

(2) 取り組みの特徴について	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織横断的に活動できるマネージャを配置 ・ 規模が小さいので、問題発生後の対処を素早く行うことができる ・ 定期的な看護度調査による看護要員配置数の見直し ・ 患者家族との協力体制、事故防止参加依頼
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員全員が何らかの担当者となっており、責任感をもち自主的に行動 ・ 安全意識の共有化、意識統一が図りやすい ・ 意思決定が速く、全職員への伝達も早くできる ・ コミュニケーションが密であり、誤りがあった場合に発見しやすい
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々のコミュニケーションや打ち合わせで対応 ・ 受付スタッフの変動が少ないので意思疎通がスムーズ
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全スタッフが参加する会議を頻繁に開催 ・ 診療を通じての感染対策教育・安全教育 ・ スタンダード・プリコーション（標準予防策）の徹底 ・ HIV、C型肝炎などの感染防止対策を全スタッフにレクチャー ・ 院内感染防止対策として、洗浄水など他数ヶ所を年4回定点観測
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の薬剤師同士の会話から改善点を発見し、その場で解決可能 ・ 患者個人の情報などについて詳細な申し送りが可能 ・ 医療機関ごとに特徴的な薬剤は、施設ごとに分別管理 ・ 同一銘柄の複数規格を独自のルールで管理

(3) 新しい取り組みについて	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ RCA（根本原因分析）の実施 ・ FMEA（失敗モードと影響解析）の実施 ・ バーコード管理システムから得られるデータの有効活用 ・ オーダリングシステムが稼動 ・ 安全キャビネット（作業者の被爆防止） ・ 抗癌剤のクリーンパッケージ据え付けの無菌調製室 ・ 夜勤を3人から4人体制へ増員
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーダリングシステムなど IT 化を計画中 ・ 防犯カメラの設置（設備会社と契約） ・ 手すりの取り付け（廊下の手すり） ・ 空気清浄機の導入
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症患者を隔離するスペース確保を計画中 ・ 注射器・医療材料等の完全ディスプレイ化
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染の恐れがある患者のカルテを色分けした ・ チェア間を約 3m 離しているが、さらに仕切り（カーテン）を設置 ・ 口腔外バキュームの導入、滅菌パックの開始
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声データ認識による端末への入力 ・ 画像データから情報を抽出して端末への入力 ・ 患者情報を携帯できる情報端末装置一式を導入 ・ 薬局内におけるインシデント事例の報告制度の確立 ・ 電子薬歴の導入などによる患者データの共有化

注1) RCA (Root Cause Analysis、根本原因分析)

事象を起点として、直接的な原因をたどることにより根本原因を特定する。分析結果は、事故の再発防止の立案等に役立てる。

注2) FMEA (Failure Mode and Effects Analysis、失敗モードと影響分析)

予想される失敗の状況や状態を列挙し、その発生頻度や影響度を評価する。分析結果は、効果的で効率的な事故防止対策の立案等に役立てる。

(4) 取り組みにおける課題について	
病院 (300 床未満)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の安全管理に対する意識の向上 ・ FMEA や RCA の実施に時間がかかる ・ 兼務業務が多く負荷が大である ・ 直接ケアの時間をいかに増やしていくか
一般診療所 (有床)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 残業や休日出勤で対応するなど職員へ負荷が大きい ・ 医療安全に関する情報収集手段が限られている ・ 他の医療機関と連携ができていない ・ 医師がカバーする範囲が広く、時間的に余裕がない
一般診療所 (無床)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者対応の教育の必要性を感じている ・ 診療所におけるチェックリスト、トラブル事例集などの整備 ・ 安全に係る人的コストが増大
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストと人的負担 (滅菌消毒にかかる時間など) の増大 ・ レクチャーなどの際には、理解の個人差へ配慮する必要がある ・ 歯科助手は専門的な知識が乏しいため、教育に時間がかかる ・ HIV などへの感染を明かさない患者を想定する必要がある ・ スタッフの感染防止、洗浄・消毒の際のケガなどにも注意が必要 ・ 滅菌、非滅菌作業を整理の上、清潔区域を設定する必要がある ・ 治療中に出る切削片などについて、強力な吸引・集塵装置が必要
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疑義照会マニュアルを作成する ・ 2次元コード (QR コード) の規格標準化 ・ 医療安全の向上を目的した機器の導入・運用コストが経営を圧迫 ・ 情報量の増大におけるその整理ならびに活用

(5) 費用負担が大きい取り組みについて	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議等に出席するための時間外の人件費 ・ 研修の際の機会費用と人件費・交通費 ・ IT化、医療機器のメンテナンス費用
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の保全、転落防止・バリアフリー化等の施設改善 ・ IT化、医療機器の保守 ・ 防犯上、夜間の監視カメラ増設
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理などのコスト
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染対策のための滅菌消毒や前準備にかかる人的負担 ・ 消耗品の種数、数量の増加（ディスプレイ製品の増加） ・ 粉塵バキューム、殺菌浄水器などの導入 ・ グローブ、マスク、エタノールなど感染防止対策のための消耗品 ・ 廃棄物処理 ・ 警備会社との契約
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師の資質向上のための学会、研修派遣費用 ・ 鑑査体制の充実などのための人員の確保 ・ IT化推進コスト ・ 散剤監査装置 ・ クリーンベンチの導入 ・ 備蓄薬の増加に伴う調剤室のスペース ・ 携帯情報端末使用に伴う個人情報保護に関する保険料が高額

(6) 取り組み内容や取り巻く環境の変化と傾向について	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護法での対応の難しさ（患者による意識の差は大きい） ・ 書面での承諾が多くなり、仕事量（説明、書面作成の時間）が増加 ・ 家族の方への説明は、信頼関係を構築する上で重要 ・ 説明義務を果たすことが一層重要になってきている ・ 患者の医療に関する知識が増えてきている
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者の医療に関する知識、権利意識が高まっている ・ リスクについて質問する人が若年層を中心に増えている ・ 家族で介護する人が減ってきている ・ 高齢の方が増えてきているので、転倒・転落防止が重要 ・ 車イスも高級（高機能）なものが要求される ・ 病診連携で情報の共有化が進んでいる
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者との信頼関係を築くことが、以前よりも難しくなってきた
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者が安全、特に感染対策に関してチェックするようになってきている ・ 患者の口からセカンドオピニオンという言葉が出てくるようになった ・ 患者の医療知識が向上してきており、質問も増えてきている ・ 高齢化により合併症が多い患者が増加するため、スタッフ教育が必要 ・ 感染性疾患の患者が増加するため、スタッフ教育が必要
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安価にシステム構築ができるようになった ・ 後発品採用の増加に伴う備蓄薬の増大

附録 1. 初期費用と維持・運用費用

機器・設備等に係るコストについて、本編では減価償却費の計算等により年間費用に換算した金額を掲載した。

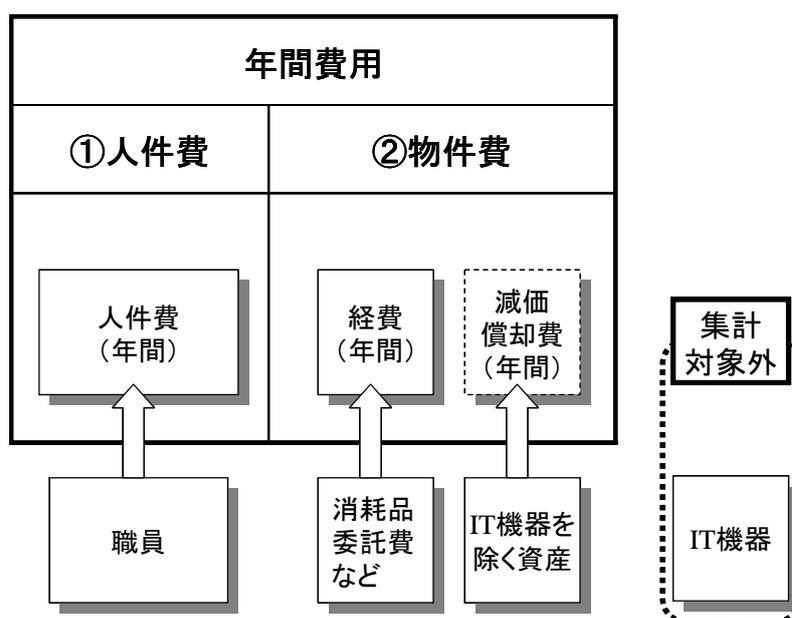
これに対して本附録では、機器・設備等の導入における負担の総額を把握する目的で、機器・設備等の初期費用及び維持・運用費用を掲載した。

なお、IT 機器について、病院・一般診療所（有床）・一般診療所（無床）・歯科診療所では本編と同様に集計対象外としたが、保険薬局においてはその重要性および費用額について、設備全体に対して IT 機器の占める割合が大きいため、本附録に限って集計対象とした。

リース資産である IT 機器については利用年数を 5 年と仮定し、「年間リース額（千円）×5（年）」を IT 機器の導入費用として、保険薬局の「購入・導入費用」に計上した。

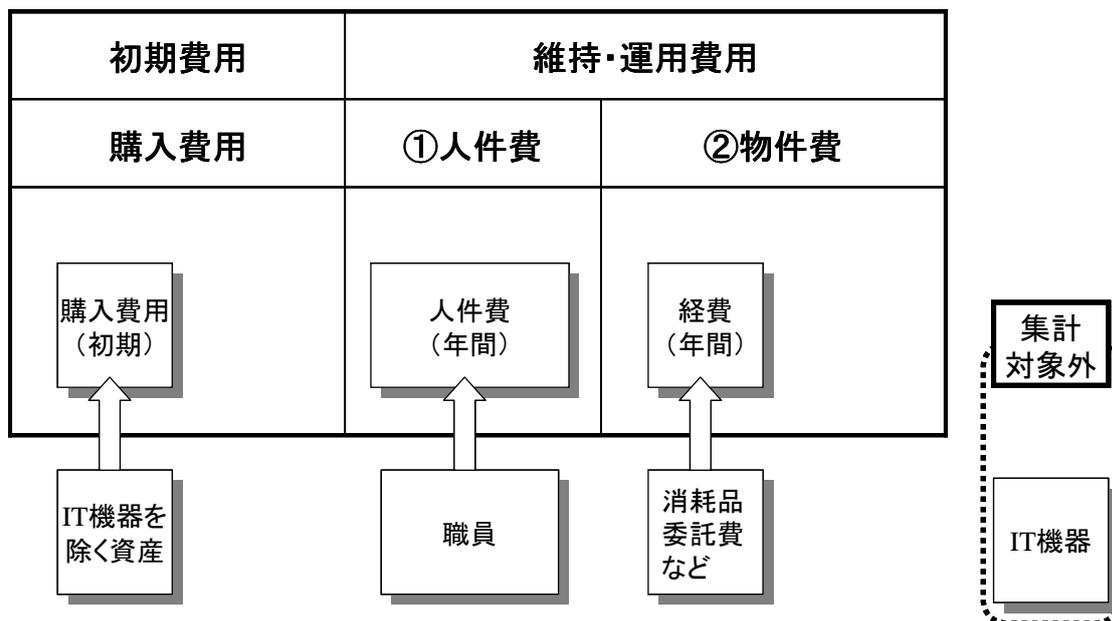
下図に、本編および本附録におけるコストの範囲について記載する。

図 1：本編における「機器・設備等に係るコスト」の範囲



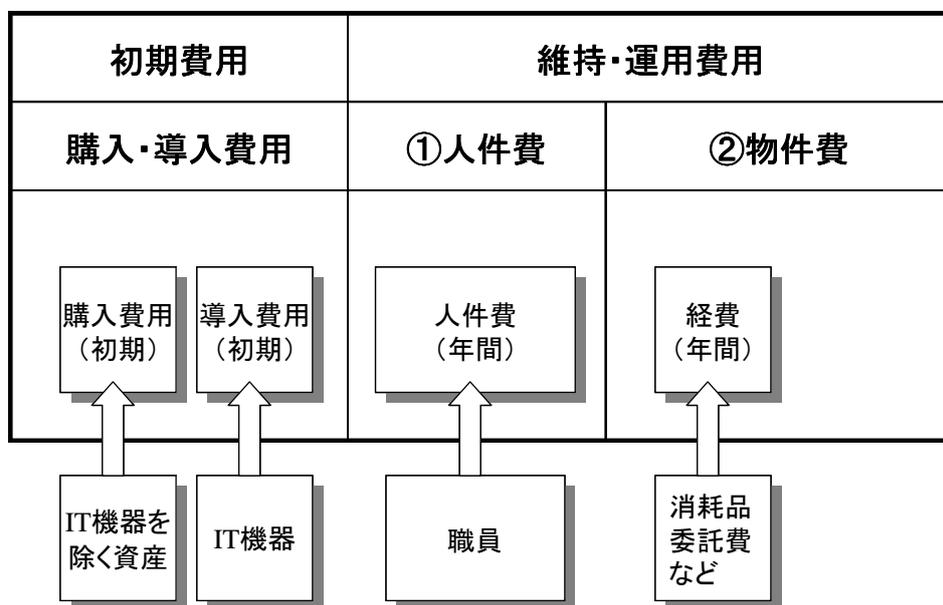
※ IT 機器のコストは年間費用に含めず、別掲として示している。

図2：附録1における「機器・設備等に係るコスト」の範囲（病院・一般診療所・歯科診療所）



※ 医療機関では、IT 機器のコストを含めていない。

図3：附録1における「機器・設備等に係るコスト」の範囲（保険薬局）



※ 保険薬局では、IT 機器のコスト（導入費用）を含めている。

【病院 A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	73	・	21	21
	感染制御に係る機器・設備等	1,800	・	4,172	4,172
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	20	544	564
	廃棄物処理・保管	1,550	・	2,541	2,541
合計		3,423	20	7,278	7,298
医業収入割合		0.3%	0.0%	0.6%	0.6%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【病院 B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	5,355	・	4,586	4,586
	感染制御に係る機器・設備等	12,992	・	21,436	21,436
	医療機器等の管理等	-	2,738	-	2,738
	医薬品等の管理等	3,691	80	-	80
	廃棄物処理・保管	-	・	9,016	9,016
合計		22,038	2,818	35,038	37,856
医業収入割合		0.8%	0.1%	1.3%	1.4%

【病院 C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	3,150	・	234	234
	感染制御に係る機器・設備等	5,264	・	3,023	3,023
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	926	11	-	11
	廃棄物処理・保管	600	・	2,601	2,601
合計		9,940	11	5,858	5,869
医業収入割合		0.9%	0.0%	0.5%	0.5%

【病院 D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	29,275	・	91	91
	感染制御に係る機器・設備等	10,304	・	6,813	6,813
	医療機器等の管理等	-	1,076	9,171	10,247
	医薬品等の管理等	12,051	3	1,751	1,754
	廃棄物処理・保管	700	・	5,580	5,580
合計		52,330	1,079	23,405	24,485
医業収入割合		2.6%	0.1%	1.2%	1.2%

【病院E】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	160	・	182	182
	感染制御に係る機器・設備等	1,063	・	2,575	2,575
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	330	140	214	354
	廃棄物処理・保管	-	・	326	326
合計		1,553	140	3,297	3,437
医業収入割合		0.2%	0.0%	0.5%	0.5%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【病院F】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	200	・	76	76
	感染制御に係る機器・設備等	-	・	3,789	3,789
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	7,615	7,615
合計		200	-	11,480	11,480
医業収入割合		0.0%	0.0%	1.0%	1.0%

【一般診療所（有床）A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	5,300	・	350	350
	感染制御に係る機器・設備等	400	・	1,613	1,613
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	1,200	-	1,200
	廃棄物処理・保管	80	・	70	70
合計		5,780	1,200	2,033	3,233
医業収入割合		0.8%	0.2%	0.3%	0.4%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【一般診療所（有床）B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	700	・	120	120
	感染制御に係る機器・設備等	700	・	258	258
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	150	-	-	-
	廃棄物処理・保管	230	・	285	285
合計		1,780	-	663	663
医業収入割合		0.5%	0.0%	0.2%	0.2%

【一般診療所（有床）C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	300	・	80	80
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	483	483
合計		300	-	563	563
医業収入割合		0.1%	0.0%	0.3%	0.3%

【一般診療所（有床）D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	201	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	-	・	679	679
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	238	238
合計		201	-	917	917
医業収入割合		0.1%	0.0%	0.4%	0.4%

【一般診療所（無床）A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	500	.	42	42
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	50	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	59	59
合計		550	-	101	101
医業収入割合		0.6%	0.0%	0.1%	0.1%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【一般診療所（無床）B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	1,872	.	668	668
	医療機器等の管理等	-	-	480	480
	医薬品等の管理等	100	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	264	264
合計		1,972	-	1,412	1,412
医業収入割合		1.8%	0.0%	1.3%	1.3%

【一般診療所（無床）C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	50	.	2	2
	感染制御に係る機器・設備等	500	.	297	297
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	75	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	500	500
合計		625	-	799	799
医業収入割合		0.4%	0.0%	0.6%	0.6%

【一般診療所（無床）D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	-	.	294	294
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	180	28	20	48
	廃棄物処理・保管	-	.	226	226
合計		180	28	540	568
医業収入割合		0.2%	0.0%	0.6%	0.7%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【一般診療所（無床）E】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	2,052	.	1,078	1,078
	医療機器等の管理等	520	-	72	72
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	336	336
合計		2,572	-	1,486	1,486
医業収入割合		1.7%	0.0%	1.0%	1.0%

【一般診療所（無床）F】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	950	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	597	.	123	123
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	72	72
合計		1,547	-	195	195
医業収入割合		1.6%	0.0%	0.2%	0.2%

【歯科診療所A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	9,649	・	30	30
	感染制御に係る機器・設備等	8,751	・	3,950	3,950
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	525	50	-	50
	廃棄物処理・保管	600	・	1,070	1,070
合計		19,525	50	5,050	5,100
医業収入割合		1.9%	0.0%	0.5%	0.5%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【歯科診療所B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	8,120	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	2,900	・	480	480
	医療機器等の管理等	-	150	-	150
	医薬品等の管理等	-	132	-	132
	廃棄物処理・保管	400	・	150	150
合計		11,420	282	630	912
医業収入割合		5.6%	0.1%	0.3%	0.4%

【歯科診療所C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	1,300	・	15	15
	感染制御に係る機器・設備等	960	・	737	737
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	27	27
合計		2,260	-	779	779
医業収入割合		7.1%	0.0%	2.4%	2.4%

【歯科診療所D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	1,645	・	160	160
	感染制御に係る機器・設備等	4,550	・	2,968	2,968
	医療機器等の管理等	30	600	460	1,060
	医薬品等の管理等	150	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	45	45
合計		6,375	600	3,633	4,233
医業収入割合		7.4%	0.7%	4.2%	4.9%

【歯科診療所E】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	471	・	－	－
	感染制御に係る機器・設備等	575	・	2,085	2,085
	医療機器等の管理等	－	100	－	100
	医薬品等の管理等	75	2	－	2
	廃棄物処理・保管	－	・	120	120
合計		1,121	102	2,205	2,307
医業収入割合		2.3%	0.2%	4.6%	4.8%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“－” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【歯科診療所F】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	8,324	・	614	614
	感染制御に係る機器・設備等	2,533	・	1,951	1,951
	医療機器等の管理等	－	600	100	700
	医薬品等の管理等	250	260	52	312
	廃棄物処理・保管	164	・	642	642
合計		11,271	860	3,359	4,219
医業収入割合		2.0%	0.1%	0.6%	0.7%

【歯科診療所G】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	6,235	・	130	130
	感染制御に係る機器・設備等	2,700	・	858	858
	医療機器等の管理等	－	212	－	212
	医薬品等の管理等	240	503	－	503
	廃棄物処理・保管	－	・	72	72
合計		9,175	715	1,060	1,775
医業収入割合		8.0%	0.6%	0.9%	1.5%

【保険薬局A】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	8,025	・	10	10
	医薬品等の安全管理	160	655	-	655
	副作用防止に関する機器・設備等	-	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	14	14
合計		8,185	655	24	679
営業収入割合		5.5%	0.4%	0.0%	0.5%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成のコストは含まれていない。

注3) IT機器の導入費用を含んでおり、リースの場合は「年間リース料×5年」を導入費用とした。

【保険薬局B】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	5,370	・	-	-
	医薬品等の安全管理	180	111	-	111
	副作用防止に関する機器・設備等	5,152	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	12	12
合計		10,702	111	12	123
営業収入割合		3.7%	0.0%	0.0%	0.0%

【保険薬局C】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	2,560	・	600	600
	医薬品等の安全管理	-	83	59	142
	副作用防止に関する機器・設備等	1,056	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	11	11
合計		3,616	83	670	753
営業収入割合		2.0%	0.0%	0.4%	0.4%

【保険薬局D】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	3,500	・	-	-
	医薬品等の安全管理	1,480	360	5	365
	副作用防止に関する機器・設備等	875	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	-	-
合計		5,855	360	5	365
営業収入割合		2.0%	0.1%	0.0%	0.1%

【保険薬局E】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	4,700	・	-	-
	医薬品等の安全管理	310	427	10	437
	副作用防止に関する機器・設備等	1,735	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	4	4
合計		6,745	427	14	441
営業収入割合		6.4%	0.4%	0.0%	0.4%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成のコストは含まれていない。

注3) IT機器の導入費用を含んでおり、リースの場合は「年間リース料×5年」を導入費用とした。

【保険薬局F】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	725	・	-	-
	医薬品等の安全管理	5,255	833	53	886
	副作用防止に関する機器・設備等	12,840	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	13,000	・	1,569	1,569
合計		31,820	833	1,622	2,455
営業収入割合		9.0%	0.2%	0.5%	0.7%

【保険薬局G】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	1,080	・	-	-
	医薬品等の安全管理	25	270	16	286
	副作用防止に関する機器・設備等	3,600	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	5	・	31	31
合計		4,710	270	47	317
営業収入割合		1.7%	0.1%	0.0%	0.1%

【保険薬局H】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	6,840	・	672	672
	医薬品等の安全管理	35	1,020	85	1,105
	副作用防止に関する機器・設備等	9,171	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	200	・	261	261
合計		16,246	1,020	1,018	2,038
営業収入割合		10.2%	0.6%	0.6%	1.3%

【保険薬局 I】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	-	.	-	-
	医薬品等の安全管理	-	242	450	692
	副作用防止に関する機器・設備等	14,600	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	12,000	.	198	198
合計		26,600	242	648	890
営業収入割合		2.7%	0.0%	0.1%	0.1%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成のコストは含まれていない。

注3) IT機器の導入費用を含んでおり、リースの場合は「年間リース料×5年」を導入費用とした。

【保険薬局 J】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	-	.	-	-
	医薬品等の安全管理	280	64	28	92
	副作用防止に関する機器・設備等	755	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	.	3	3
合計		1,035	64	31	95
営業収入割合		1.6%	0.1%	0.0%	0.1%

附録2. 効果計測に関連する文献の動向

医療安全対策検討ワーキンググループ（厚生労働省に設置）が平成17年5月にまとめた「今後の医療安全対策について 報告書」では、効果的なクリニカルインディケータについては、国を中心として研究を進め、その実用化について検討すると書かれており、実際、厚生労働科学研究において臨床指標を用いたアウトカム評価に関する研究が行われている。

DPC では、予期せぬ再入院率などの臨床指標を用いた評価が行われており、いくつかの病院では、臨床指標を用いたベンチマーク事業も開始された。

また、臨床医療の質をチェックする臨床監査（Clinical Audit）は、海外において全国レベルでの実施例が報告されている。

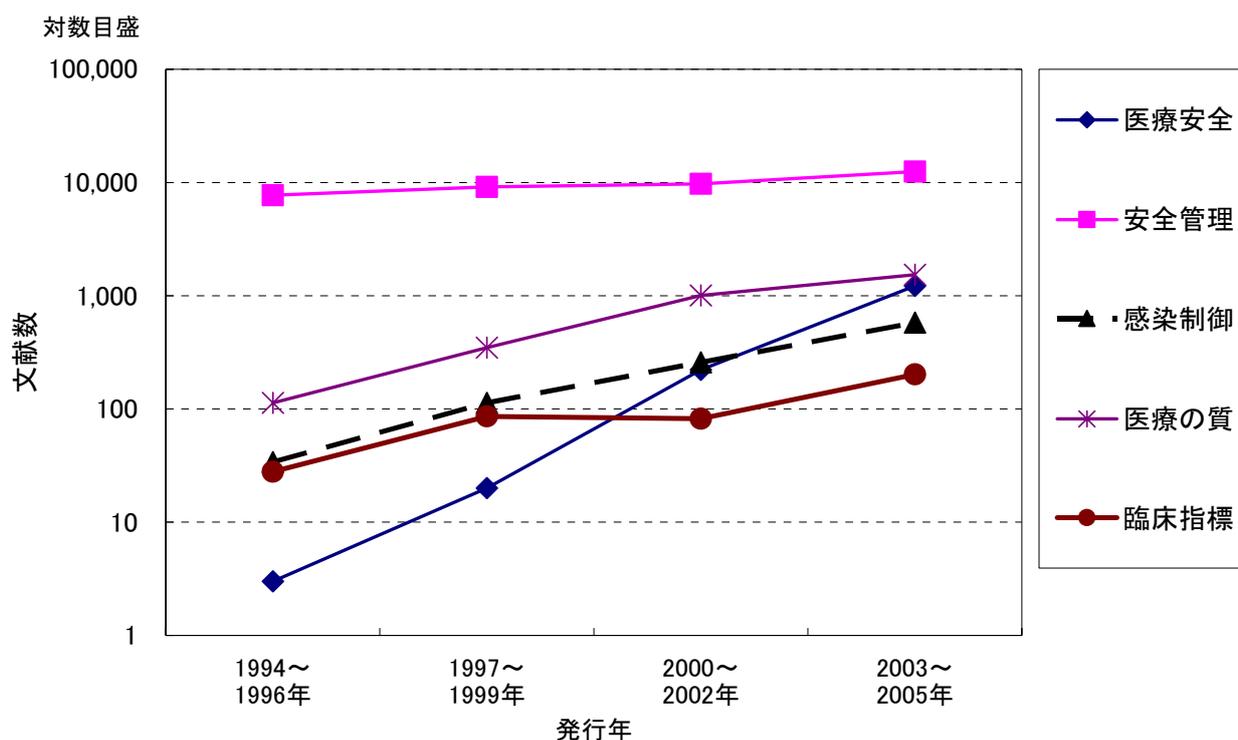
このような状況の変化が研究などへ及ぼす影響をみる目的で、国内の文献数の推移を調べた。

注) JMEDPLUS データベース、JSTPLUS (医学・薬学・獣医学分野のみ)データベースからのキーワード検索

キーワードからの検索結果（該当した文献数）

単位:件

キーワード	1994～ 1996年	1997～ 1999年	2000～ 2002年	2003～ 2005年
医療安全	3	20	222	1,225
安全管理	7,721	9,153	9,735	12,517
感染制御	34	113	258	578
医療の質	113	348	1,006	1,539
臨床指標	28	86	82	202



医療安全に関するコスト調査 調査シート

【書面調査シート】 病院票

医療安全に関するコスト調査（病院票）

【基本情報】

調査用整理番号		05-H			
項 目		平成16年度		平成17年度	
		許可病床	稼動病床	許可病床	稼動病床
病床の状況 <small>※各年度の6月30日現在</small>	1. 一般病床	床	床	床	床
	2. 療養病床	床	床	床	床
	[再掲]指定介護療養型施設	床	床	床	床
	3. 精神病床	床	床	床	床
	[再掲]指定介護療養型施設	床	床	床	床
	4. 結核病床	床	床	床	床
	5. 感染症病床	床	床	床	床
入院患者の状況 <small>※在院患者数以外は各年度6月の1か月間</small>	1. 在院患者数 <small>※6月30日現在</small>		人		人
	2. 在院患者延べ数	延べ	人	延べ	人
	3. 新規入院患者数		人		人
	4. 退院患者数		人		人
外来患者の状況 <small>※各年度6月の1か月間</small>	1. 初診患者数		人		人
	2. 再診患者延べ数	延べ	人	延べ	人
処方の状況 <small>※各年度6月の1か月間</small>	1. 院外処方(処方せん料)		回		回
	2. 院内処方(処方料)		回		回
職員の状況 (常勤換算) <small>※各年度の6月30日現在</small>	1. 医師		人		人
	2. 歯科医師		人		人
	3. 薬剤師		人		人
	4. 看護職		人		人
	5. 医療技術員		人		人
	6. 事務職員		人		人
	7. 技能労務員・労務員		人		人
医業収支 <small>※平成16年度の1年間</small>	1. 医業収入		千円		千円
	2. 医業費用		千円		千円

1. 安全管理に係る組織に要する人員配置状況について

- ◆ 2004年6月30日時点で、安全管理に係る計画・実施・分析等を院内で中心的に担う部署（以後、安全管理部門）に所属する構成員それぞれについて役職名を記入してください。（例：ジェネラルリスクマネージャー、安全管理室長、リスクマネージャー、安全管理室員、安全管理推進員等）
- ◆ ①に記入した担当者の②職種、③経験年数を記入欄から選択して○をつけてください。
なお、一般的に医療技術員は医療にかかわる専門技術員を指しますが、本調査票では薬剤師は独立した選択肢を設けておりますので、医療技術員は薬剤師を除いた医療技術員（診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、臨床工学士など医療に係わる専門技術員）を指します。
- ◆ ④には①に記入した担当者の全活動時間のうち、安全管理に係る取組の活動時間の割合を2004年6月の活動時間に基づいて記入してください。
（1週間毎日安全管理に係る活動をしている場合は100%、1週間の内1日だけ活動している場合は20%、半日だけ活動している場合は10%と考えると把握しやすいです）
⑤には概算でかまいませんので、④の内訳を合計で100%になるように記入してください。
- ◆ ⑥は安全管理部門の専用駐在所の有無について、該当する番号を○で囲んで下さい。

《 記入欄 》

	①安全管理部門メンバーの構成 (役職名記入)	②職種 (該当するものに○を記入)	③ 経験年数	④ 安全管理 活動割合	⑤左記(④)の内訳を合計で100%になるよう概算で記入してください										
					委員会・ 会合	内部 レビュー・ ラウンド	研修・ 教育活動	インシデント 分析	マニュアル・ 作成	外部評価	医薬品・ 血液製剤 安全管理	医療機器 安全管理	事故対応	その他	
1		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
2		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
3		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
4		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
5		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

安全管理に係る担当者を任命していない場合は、「施設管理者」について以下の表にご記入下さい。

※ 上の表に記入してある場合は 記入不要です。 ①安全管理に係る管理者	②職種	③ 経験年数	④ 安全管理 活動割合	⑤左記(④)の内訳を合計で100%になるよう概算で記入してください											
				委員会・ 会合	内部 レビュー・ ラウンド	研修・ 教育活動	インシデント 分析	マニュアル・ 作成	外部評価	医薬品・ 血液製剤 安全管理	医療機器 安全管理	事故対応	その他		
施設の管理者	医師	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

⑥ 安全管理部門の専用駐在所の有無について (該当番号に○)	1. 専門の駐在所がある	2. 兼用の駐在所がある	3. 駐在所はない
--------------------------------	--------------	--------------	-----------

2. 感染制御に係る組織に要する人員配置状況について

- ◆ 2004年6月30日時点で、感染制御に係る計画・実施・分析等を院内で中心的に担う部署（以後、感染制御部門）に所属する構成員それぞれについて役職名を記入してください。（例：感染管理室長、感染管理室員、リンクナース等）
- ◆ ①に記入した担当者の②職種、③経験年数を記入欄から選択して○をつけてください。
なお、一般的に医療技術員は医療にかかわる専門技術員を指しますが、本調査票では薬剤師は独立した選択肢を設けておりますので、医療技術員は薬剤師を除いた医療技術員（診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士など医療に係わる専門技術員）を指します。
- ◆ ④には①に記入した担当者の全活動時間のうち、感染制御に係る取組の活動時間の割合を2004年6月の活動時間に基づいて記入してください。
（1週間毎日感染制御に係る活動をしている場合は100%、1週間の内1日だけ活動している場合は20%、半日だけ活動している場合は10%と考えると把握しやすいです）
⑤には概算でかまいませんので、④の内訳を合計で100%になるように記入してください。
- ◆ ⑥は感染制御部門の専用駐在所の有無について、該当する番号を○で囲んで下さい。

《 記入欄 》

	①感染制御部門メンバーの構成 (役職名記入)	②職種 (該当するものに○を記入)	③ 経験年数	④ 感染制御 活動割合	⑤左記(④)の内訳を合計で100%になるよう概算で記入してください						
					委員会・ 会合	内部 レビュー・ ラウンド	研修・ 教育活動	サーベイランス	マニュアル・ 作成	病院感 染・アウトブ レイク等への 対応	その他
1		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%
2		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%
3		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%
4		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%
5		医師・歯科医師・薬剤師・看護職 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%

感染制御に係る担当者を任命していない場合は、医療法で定める「施設管理者」について以下の表にご記入下さい。

※ 上の表に記入してある場合は 記入不要です。 ①感染制御に係る責任者	②職種	③ 経験年数	④ 感染制御 活動割合	⑤左記(④)の内訳を合計で100%になるよう概算で記入してください						
				委員会・ 会合	内部 レビュー・ ラウンド	研修・ 教育活動	サーベイランス	マニュアル・ 作成	病院感 染・アウトブ レイク等への 対応	その他
施設の管理者	医師	10年未満 10年以上	%	%	%	%	%	%	%	%

⑥ 感染制御部門の専用駐在所の有無について (該当番号に○)	1. 専門の駐在所がある	2. 兼用の駐在所がある	3. 駐在所はない
--------------------------------	--------------	--------------	-----------

3. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る委員会・会合の取組状況について（1：開催）

- ◆ 2004年度に開催した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての委員会・会合についてお答えください。
 - ◆ ①については、リストに挙げている委員会・会合についてはその開催の有無を○×で記入してください。リスト以外で開催した委員会・会合がある場合は、その内容がわかるように委員会・会合の名称をご記入ください。
 - ◆ ①に記入した委員会・会合について、②各構成員の職種別出席者数、③1回当りの開催時間と年間開催回数をご記入ください。
- 注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

《 記入欄 》

① 2004年度に開催した 委員会・会合の名称	開催の有無 (○×)	②各委員会・会合の出席者構成員数（委員・事務局スタッフ含む）														③所要時間			
		医師			歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		1回当り 開催 時間	年間 開催 回数	
		経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上													
1	安全管理委員会																	時間	回
2	感染制御委員会																	時間	回
3	事故調査委員会																	時間	回
4	薬事委員会																	時間	回
5	医療機器に係る委員会・会合																	時間	回
6	輸血・血液に係る委員会・会合																	時間	回
7	リンクナース会議																	時間	回

上記リスト以外に2004年度に開催した委員会・会合があれば下表の①に具体名をご記入ください。

① 2004年度に開催した 委員会・会合の名称 (具体的に名称をご記入ください)	開催の有無 (○×)	②各委員会・会合の出席者構成員数（委員・事務局スタッフ含む）														③所要時間			
		医師			歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		1回当り 開催 時間	年間 開催 回数	
		経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上													
8																		時間	回
9																		時間	回
10																		時間	回
11																		時間	回
12																		時間	回

3. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る委員会・会合の取組状況について（2：準備）

- ◆ 2004年度に開催した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る委員会・会合について、①準備に時間や人手のかかる主だった委員会・会合の名称、②準備にかかった職種別人数と延べ所要時間数をご記入ください。
- 注：委員会の設置・立上げの際にとりわけ多大な時間や労力がかかったものについても可能な範囲でご記入ください。準備には、資料作成や議事録作成等の時間も含まれます。
- 注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

《 記入欄 》

① 準備や立上げに時間や人手の かかる主だった委員会・会合の名称 (具体的に名称をご記入ください)	②各委員会・会合の準備担当者数・所要時間													
	医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等	
	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														

4. 安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について

- ◆ 現在使用している安全管理や感染制御への貢献が期待できる全ての器材・機器・設備等について①導入項目、②導入年度、③導入時点の状況、④調達方法、⑤概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑥算出の根拠（量・単価等）、⑦法定耐用年数、⑧利用予定年数を記入欄に記入してください。
- ◆ ①については、リストに挙げていない器材・機器・設備等についてはその導入の有無を○×で記入してください。リスト以外で導入している器材・機器・設備等がある場合は、次頁の欄の①に器材等の具体的な名称をご記入ください。

注：・感染制御に関連する器材等については、p.9の「5. 感染制御に係る器材・機器・設備等の導入状況について」にご記入ください。
・消耗品の利用予定年数は「0」と記入してください。

《 記入欄 》

	①現在使用している安全管理に係る器材・機器・設備の種類	導入の有無 (○×)	② 導入年度	③ 導入時点の 状況	④ 調達方法	⑤概算費用		⑥ 算出根拠（量・単価等）	⑦ 法定耐用 年数	⑧ 利用予定 年数
						初期導入費用	年間運用費用			
1	リストバンド		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
2	看護支援携帯端末		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
3	警報装置		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
4	転落防止器具		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
5	衝撃吸収床材		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
6	オーダーエントリーシステム		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年

上記リスト以外に現在導入している器材等があれば、次頁の表の①に具体名をご記入ください。

<設問4 のつづき>

	①現在使用している安全管理に係る器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	② 導入年度	③ 導入時点の 状況	④ 調達方法	⑤概算費用		⑥ 算出根拠（量・単価等）	⑦ 法定耐用 年数	⑧ 利用予定 年数
					初期導入費用	年間運用費用			
7		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
8		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
9		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
10		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
11		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
12		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
13		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
14		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
15		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
16		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
17		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
18		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
19		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
20		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
21		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
22		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
23		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
24		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
25		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
26		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年

5. 感染制御に係る器材・機器・設備等の導入状況について

- ◆現在使用している感染を予防するための全ての器材・機器・設備等について①導入項目、②導入年度、③導入時点の状況、④調達方法、⑤概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑥算出の根拠（量・単価等）、⑦法定耐用年数、⑧利用予定年数を記入欄に記入してください。
- ◆①については、リストに挙げていない器材・機器・設備等についてはその導入の有無を○×で記入してください。リスト以外で導入している器材・機器・設備等がある場合は、次頁の欄の①に器材等の具体的な名称をご記入ください。

注：医療従事者の感染防止のための各種ワゴン、抗体検査、ツ反等の実施状況についてはp.11の「6. 医療従事者の感染防止対策について」でご回答ください。

注：ディスプレイ用品や消耗材の利用予定年数は「0」と記入してください。

《 記入欄 》

	①現在使用している感染制御に係る器材・機器・設備の種類	導入の有無 (○×)	②導入年度	③導入時点の状況	④調達方法	⑤概算費用		⑥算出根拠 (量・単価等)	⑦法定耐用年数	⑧利用予定年数
						初期導入費用	年間運用費用			
1	消毒・洗浄剤1 ()		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
2	消毒・洗浄剤2 ()		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
3	消毒・洗浄剤3 ()		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
4	ハンドローション		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
5	グローブ		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
6	マスク		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
7	ガウン		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		年間 千円		年	年
8	手洗い機器		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
9	抗菌カテーテル		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
10	針刺し防止用注射器		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
11	抗菌床材		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
12	陰圧隔離室		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
13	オートクレーブ		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
14	オゾン空気洗浄器		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
15	滅菌灯		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年

上記リスト以外に現在導入している器材等があれば、次頁の表の①に具体名をご記入ください。

<設問5 のつづき>

	①現在使用している感染制御に係る器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	②導入年度	③導入時点の状況	④調達方法	⑤概算費用		⑥算出根拠 (量・単価等)	⑦法定耐用年数	⑧利用予定年数
					初期導入費用	年間運用費用			
16		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
17		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
18		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
19		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
20		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
21		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
22		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
23		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
24		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
25		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
26		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
27		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
28		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
29		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
30		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
31		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
32		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
33		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
34		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
35		西暦	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年

6. 医療従事者の感染防止対策について

- ◆ 2004年度に実施した医療従事者の感染防止のための各種リフレクソール、抗体検査、ツ反等の実施状況について①実施内容、②概算費用、③算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。
- ◆ ①については、リストに挙げている医療従事者の感染防止対策の取り組み内容についてはその実施の有無を○×で記入してください。リスト以外で実施した医療従事者の感染防止対策がある場合は、その内容がわかるように医療従事者の感染防止対策の取り組みを具体的に記入ください。

《 記入欄 》

	①2004年度に実施した医療従事者の感染防止対策の取り組み内容	実施の有無 (○×)	②概算費用	③算出根拠（量・単価等）	
				量	単価
1	抗体検査		千円		
2	ツ反		千円		
3	インフルエンザワクチン接種		千円		

上記リスト以外に2004年度に実施した医療従事者の感染防止対策があれば下表の①に具体名をご記入ください。

	① 2004年度に実施した医療従事者の感染防止対策の取り組み内容 (具体的に名称をご記入ください)	②概算費用	③算出根拠（量・単価等）
4		千円	
5		千円	
6		千円	
7		千円	
8		千円	
9		千円	
10		千円	

7. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る内部レビュー・ラウンド等の取組状況について

- ◆ 2004年度に実施した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての内部レビュー・ラウンド、症例検討会についてご記入ください。
- ◆ ①については、リストに挙げている内部レビュー・ラウンド等についてはその実施の有無を○×で記入してください。リスト以外で実施した内部レビュー・ラウンド等がある場合は、その内容がわかるように内部レビュー・ラウンド等の名称をご記入ください。
- ◆ ①に記入した内部レビュー・ラウンド等について、②各取組の担当者の職種別人数と1人あたり年間平均所要時間、③取組の開始年度をご記入ください。

注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

《 記入欄 》

	①2004年度に実施した内部レビュー・ラウンドの取組事例	実施の有無 (○×)	②各取組の担当者数・所要時間												③ 開始年度			
			医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系			技能労務員等		
			取組に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間		取組に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間											
1	マニュアル・手順遵守の内部レビュー		人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
2	診療録レビュー		人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
3	安全の確保、感染予防のための症例検討会		人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
4	化学療法や輸血・血液療法に関する検討会		人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
5	抗生剤使用に関する検討会		人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										

上記リスト以外に2004年度に実施した内部レビュー・ラウンド、症例検討会等の取組があれば下表の①に具体名をご記入ください。

	①2004年度に実施した内部レビュー・ラウンドの取組事例 (具体的に名称をご記入ください)	実施の有無 (○×)	②各取組の担当者数・所要時間												③ 開始年度			
			医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系			技能労務員等		
			取組に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間		取組に 関わった 人数	1人当り延べ 平均所要時間											
6			人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
7			人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
8			人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
9			人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										
10			人	年/時/分/秒	人	年/時/分/秒	西暦	年度										

8. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る院内研修の取組状況について

◆ 2004年度に実施した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての院内研修について、①研修の名称・内容、②職種別参加者数、③1回当りの開催時間と年間開催回数、④諸経費（会場料、資料費、講師謝金等）についておおよその値を記入欄に記入してください。

注：ME部門や薬剤部、看護部等が中心となって開催された研修についても記入してください。また、院内のスタッフが講師を担当した場合は、参加者人数に含めてください。

注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

注：「新人の看護師研修」、「初任時の研修・オリエンテーション」なども記入の対象となります。

《 記 入 欄 》

①2004年度に実施した 院内研修 (名称・内容)	②各院内研修の参加者数															③実施状況		④ 諸経費	
	医師			歯科医師			薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		1回当り 開催時間		年間 開催回数
	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上											
1	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
2	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
3	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
4	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
5	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
6	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
7	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
8	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
9	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
10	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
11	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
12	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
13	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
14	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円
15	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回	千円

9. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る院外研修・活動の取組状況について

◆ 2004年度に参加した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての院外研修・活動について、①研修の名称・内容、②職種別参加者数、③移動時間と参加時間を合わせた参加者1人あたりの平均所要時間、④交通費・宿泊費と研修費を記入欄に記入してください。

注：学会への参加も対象となります。また、講師として講演に行かれた場合も記入してください。

注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

注：所要時間は、1日を8時間、半日を4時間と換算してください。宿泊込みの参加の場合も1日は8時間と計算してください。

《 記 入 欄 》

①2004年度に参加した 院外研修 (名称・内容)	②各院外研修の参加者数															③ 所要 時間	④諸経費		
	医師			歯科医師			薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		交通費 宿泊費	研修費	
	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満				経験年数 10年以上
1	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
2	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
3	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
4	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
5	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
6	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
7	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
8	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
9	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
10	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
11	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
12	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
13	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
14	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円
15	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	千円	千円

10. インシデントレポート及びアクシデントレポート作成・分析等の取組状況について

問1：2004年度のレポート等の作成について、②レポート作成の担当者の職種別人数と1人あたり平均所要時間、③取組の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。

問2：2004年度のレポートの分析や改善策立案等について、②取組の年間実施回数、③取組に関わった担当者の職種別人数と1人あたり年間平均所要時間、④取組の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。
(取組の例：根本原因分析、分析ソフトを用いた解析、改善策立案検討のための会合等)

注：取り組みに関わった担当者数等については、安全管理部門のスタッフを含めてお答えください。

問3：2004年度にレポートの作成・分析等に要した器材・機器・設備について、①器材・機器・設備の種類、②導入年度、③調達方法、④概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑤算出の根拠（量・単価等）、⑥法定耐用年数、⑦利用予定年数を記入欄に記入してください。なお、IT設備に係るものはp.7の「4.安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について」に記入をお願いいたします。
(例：コンピューター、分析用ソフトウェア、複写・印刷物、消耗品等)

《 記入欄 》

【10-問1：レポートの作成（2004年度）】

①2004年度に作成したレポートの種類	②レポート作成の担当者数・所要時間												③開始年度		
	医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系			技能労務員等	
	報告件数	1人当り平均所要時間	報告件数	1人当り平均所要時間	報告件数	1人当り平均所要時間	報告件数	1人当り平均所要時間	報告件数	1人当り平均所要時間	報告件数	1人当り平均所要時間		報告件数	1人当り平均所要時間
1 インシデント（ヒヤリハット）レポート	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	西暦 年
2 アクシデントレポート	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	件	分/件	西暦 年

【10-問2：レポートの分析・改善策立案等（2004年度）】

①2004年度に実施したレポートの分析・改善策立案のための取組	②年間実施回数	③取組の担当者数・所要時間												④開始年度		
		医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系			技能労務員等	
		取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間		取組に関わった人数	1人当り平均所要時間
1 インシデント（ヒヤリハット）レポート	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
2 アクシデントレポート	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年

【10-問3：レポートの作成・分析等に要した器材・機器・設備等（2004年度）】

①レポートの作成・分析等に要した器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	②導入年度	③調達方法	④概算費用		⑤算出根拠（量・単価等）	⑥法定耐用年数	⑦利用予定年数
			初期導入費用	年間運用費用			
			千円	千円			
1	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年
2	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年
3	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年

11. 院内感染サーベイランス等の取組状況について

問1：2004年度に実施した院内感染サーベイランスについて、①取組事例の内容、②取組の年間実施回数、③取組に携わった担当者の職種別人数と1人あたり年間平均所要時間、④取組の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。

(例：MRSA関連、手術部位感染、尿路留置カテーテル関連尿路感染、中心静脈ライン関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎等)
注：感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

問2：2004年度に実施した院内感染サーベイランスに要した器材・機器・設備について、①器材・機器・設備の種類、②導入年度、③調達方法、④概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑤算出の根拠（量・単価等）、⑥法定耐用年数、⑦利用予定年数を記入欄に記入してください。なお、IT設備に係るものはp.7の「4.安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について」に記入をお願いいたします。
(例：コンピューター、分析用ソフトウェア、複写・印刷物、消耗品等)

《 記入欄 》

【11-問1：院内感染サーベイランスの実施状況（2004年度）】

①2004年度に実施した院内感染サーベイランス (名称・内容)	②年間実施回数	③各院内感染サーベイランスの担当者数・所要時間												④開始年度		
		医師		歯科医師		薬剤師		看護職		事務管理系		技能労務員等				
		取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間	取組に関わった人数	1人当り平均所要時間			
1	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
2	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
3	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
4	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
5	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
6	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年
7	回	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	人	年 月 分/人	西暦 年

【11-問2：院内感染サーベイランスに要した器材・機器・設備等（2004年度）】

①院内感染サーベイランスに要した器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	②導入年度	③調達方法	④概算費用		⑤算出根拠（量・単価等）	⑥法定耐用年数	⑦利用予定年数
			初期導入費用	年間運用費用			
			千円	千円			
1	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年
2	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年
3	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年
4	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年
5	西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	千円		年	年

12. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係るマニュアルの作成状況について

◆ 現在使用している安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての院内共通マニュアルについて、①マニュアルの種類、②作成に関わった担当者の職種別人数と1人あたり年間所要時間、③新規作成年度、④マニュアル作成に要した諸経費（印刷経費、資料費等）を記入欄に記入してください。

注：ME部門や薬剤部門等が中心となり作成されたマニュアル等についても記入してください。

注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

注：マニュアルの改訂に要した人数・時間も含めてお答えください。

《 記入欄 》

①現在使用しているマニュアルの種類 (具体的に名称をご記入ください)	②作成に関わった担当者数・所要時間														③ 新規作成 年度	④ 諸経費		
	医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等					
	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	作成に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間				
1	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
2	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
3	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
4	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
5	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
6	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
7	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												
8	新規作成時	人	分/人	西暦	年度	千円												
	2004年度 更新作業分	人	分/人			千円												

13. 外部評価（医療機能評価機構、ISO9001、BS7799等による認定・監査）の受審状況について

問1：1999年度以降に新規に受審した全ての外部評価の中で、医療安全、感染制御、医薬品安全使用に関連するものについて、①外部評価の名称、②受審年度、③審査の準備に関わった担当者の職種別人数と1人あたり年間所要時間、④外部評価の受審費用と情報収集費用（外部コンサルタントへの委託費用を含む）を記入してください。

問2：1999年度以降に更新のために受審した全ての外部評価の中で、医療安全、感染制御、医薬品安全使用に関連するものについて、①外部評価の名称、②受審年度、③審査の準備に関わった担当者の職種別人数と1人あたり年間所要時間、④外部評価の受審費用と情報収集費用（外部コンサルタントへの委託費用を含む）を記入してください。

注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

《 記入欄 》

【13-問1：1999年度以降に新規に受審した外部評価】

①1999年度以降に新規に受審した外部評価 (具体的に名称をご記入ください)	②受審年度	③審査の準備に関わった担当者数・所要時間														④経費			
		医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		受審 費用	情報 収集 費用		
		準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間				
1	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円
2	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円
3	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円
4	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円

【13-問2：1999年度以降に更新のために受審した外部評価】

①1999年度以降に 更新のために受審した外部評価 (具体的に名称をご記入ください)	②受審年度	③審査の準備に関わった担当者数・所要時間														④経費			
		医師・歯科医師		医師・歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		医療技術員		その他		受審 費用	情報 収集 費用		
		準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間	準備に 関わった人数	1人当り延べ 平均所要時間				
1	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円
2	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円
3	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円
4	西暦 年度	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	人	分/人	千円	千円

14. 医療機器・医薬品等の管理等の取組状況について（1：医療機器）

問1：2004年度の臨床工学技師の活動状況について、①臨床工学技師の所属部署名、②臨床工学技師の人数（常勤換算）、③全臨床工学技師の総活動時間における活動時間の内訳をご記入ください。また、医療機器の管理について、④医療機器の種類、⑤設置台数・種類、⑥メンテナンス契約付き機器の導入台数とメンテナンス部分の追加費用について2004年度の状況についてそれぞれ記入欄に記入してください。なお、メンテナンス部分の追加費用は、メンテナンス契約付き機器の単価と契約のない機器の単価との差額により概算で構いませんので記入して頂きますと幸いです。

問2：2004年度における医療機器の安全管理に係る活動について、①取組事例の内容、②取組の年間実施回数、③医療機器の安全管理に係る活動の概算費用、④取組の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。

（活動例：院内巡回）
注：安全管理部門のスタッフを含めてお答えください。

問3：2004年度における医療機器の安全管理に要した器材・機器・設備について、①器材・機器・設備の種類、②導入年度、③調達方法、④概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑤算出の根拠（量・単価等）、⑥法定耐用年数、⑦利用予定年数を記入欄に記入してください。なお、IT設備に係るものはp.7の「4.安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について」に記入をお願いいたします。

（設備導入例：輸液ポンプ・シリンジポンプ・人工呼吸器等の解析装置等）

《 記 入 欄 》

【14-問1：臨床工学技師の活動状況】

①臨床工学技師の所属部署	②臨床工学技師の人数[常勤換算]	④医療機器の種類		⑤保有状況		⑥メンテナンス契約付き機器	
		種類	有・無	台数	種類	台数	メンテナンス部分追加費用
	人	輸液ポンプ	有・無	台		台	千円
③活動割合		透析機器の管理	有・無	台		台	千円
		人工心肺の管理	有・無	台		台	千円
		その他医療機器の管理	有・無	台		台	千円
		その他()	有・無	台		台	千円

【14-問2：医療機器の安全管理に係る活動の実施状況（2004年度）】

	①医療機器の安全管理に係る活動 (名称・内容)	②年間実施回数	③医療機器の安全管理に係る活動の概算費用		④開始年度
			概算費用	算出根拠(担当者数、所要時間、経費など)	
1		回	千円		西暦 年度
2		回	千円		西暦 年度

【14-問3：医療機器の安全管理に要した器材・機器・設備等（2004年度）】

	①医療機器の安全管理に要した器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	②導入年度	③調達方法	④概算費用		⑤算出根拠(量・単価等)
				初期導入費用	年間運用費用	
1		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	年間 千円	
2		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	年間 千円	

15. 医療機器・医薬品等の管理等の取組状況について（2：医薬品・血液製剤）

問1：2004年度の医薬品・血液製剤の管理体制について、①薬剤師（常勤換算）の経験年齢別人数、②全薬剤師の総活動時間における活動時間の内訳、③調剤・調整業務における活動時間の内訳について、それぞれ記入欄に記入してください。なお、③の「調剤・調整」の中の注射薬のミキシングは調剤・調整業務における割合を、無菌調製は注射薬のミキシングにおける割合を記入してください。割合の内訳の記入は概算で構いません。

問2：2004年度における医薬品・血液製剤の管理に係る活動について、①取組事例の内容、②取組の年間実施回数、③医薬品・血液製剤の管理に係る活動の概算費用、④取組の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。

（活動例：特定生物由来製品に係る保管・管理活動、麻薬・劇薬等特に管理が必要な薬剤に係る保管・管理活動、レジメンチェック、抗生物質の使用状況調査と感染起因菌の分析等）

注：安全管理部門のスタッフを含めてお答えください。

問3：2004年度における医薬品・血液製剤の管理に要した器材・機器・設備について、①器材・機器・設備の種類、②導入年度、③調達方法、④概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑤算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。なお、IT設備に係るものはp.7の「4.安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について」に記入をお願いいたします。

（設備導入例：分包機、クリーンルーム、クリーンベンチ、血液製剤の保冷庫・冷凍庫、溶解用恒温槽等）

《 記 入 欄 》

【15-問1：医薬品・血液製剤等に関する活動状況（2004年度）】

①薬剤師人数(常勤換算)		②活動割合[%](合計で100%になるよう概算で記入して下さい)				
経験年数 10年未満[人]	経験年数 10年以上[人]	調剤・調整	薬剤購入・ 保管・管理	薬歴管理・ 服薬指導	IT業務・ 医療者への指導	その他
人	人	%	%	%	%	%

③調剤・調整業務における活動割合[%](合計で100%になるよう概算で記入して下さい)						
調剤・調整	注射薬の ミキシング 【再掲】		内服薬の 一回量調剤 【再掲】		抗がん剤の調剤 【再掲】	レジメンチェック 【再掲】
	無菌調製 【再掲】					
%	%	%	%	%	%	%

【15-問2：医薬品・血液製剤の管理に係る活動の実施状況（2004年度）】

	①医薬品・血液製剤の管理に係る活動 (名称・内容)	②年間実施回数	③医薬品・血液製剤の管理に係る活動の概算費用		④開始年度
			概算費用	算出根拠(所要時間、経費など)	
1		回	千円		西暦 年度
2		回	千円		西暦 年度

【15-問3：医薬品・血液製剤の管理に要した器材・機器・設備等（2004年度）】

	①医薬品・血液製剤の管理に要した器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	②導入年度	③調達方法	④概算費用		⑤算出根拠(量・単価等)
				初期導入費用	年間運用費用	
1		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	年間 千円	
2		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・貸借	千円	年間 千円	

16. 賠償責任保険について

問1：2004年度に貴院が被保険者となって負担した賠償責任保険の保険料についてご記入ください。

注：院内で発生した医療行為に起因する医療事故だけではなく、医療施設に起因する医療事故も含めてご記入ください。

問2：2004年度に貴院に勤務する従事者個人が被保険者となっており、貴院で保険料を負担した賠償責任保険の保険料について職種別にご記入ください。

注：従事者が個人的に加入しているものについては除いてください。

《 記 入 欄 》

【16-問1：貴院が被保険者となっているもの】

貴院が被保険者となっているもの	①保険の名称・内容		②年間保険料	
			合計	円/年

【16-問2：従事者個人が被保険者となっているもの】

従事者個人が被保険者となっていて 貴院が保険料を負担しているもの	職種	①加入人数		②年間保険料	
	医師	人	合計	円/年	
	歯科医師	人	合計	円/年	
	薬剤師	人	合計	円/年	
	看護職	人	合計	円/年	
	その他職員	人	合計	円/年	

17. 廃棄物処理・保管に係る取組状況について（1：感染性廃棄物）

注：感染性廃棄物とは、医療関係機関等から発生し、人が感染し、又は感染するおそれのある病原体（感染性病原体）が含まれ、若しくは付着している廃棄物又はこれらのおそれのある廃棄物を指します。

- 感染性産業廃棄物の具体例：①血液、血清、血漿、体液（精液を含む。）、血液製剤 ②注射針、メス、試験管、シャーレ、ガラスくず等 ③検査等に使用した試験管、シャーレ等
- ④血液等が付着した手術用の手袋等 ⑤汚染物が付着した廃プラスチック類等
- 感染性一般廃棄物の具体例：①臓器、組織 ②試験、検査等に使用した培地等 ③血液等が付着した紙くず、繊維くず（脱脂綿、ガーゼ、包帯等）等 ④汚染物が付着した紙くず、繊維くず

問1：2004年度に使用していた感染性器具使用後の廃棄容器について①およその年間費用、②算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。

問2：2004年度における感染性産業廃棄物の保管について、①廃棄物保管庫導入に関することとして保管庫の導入費用、導入年、保管庫占有面積を、また②その他産業廃棄物保管に要する材料についての年間費用、算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。（廃棄物保管に要するその他材料の例：ハザードマークシートの購入）

問3：2004年度に使用していた①感染性産業廃棄物処理施設（院内で所有している場合）の処理施設導入費用、導入年、処理施設の占有面積、稼働費用、維持費用をお答えください。また、感染性産業廃棄物処理を外部に委託している場合は②廃棄物処理委託費用を記入欄に記入してください。

問4：問1～3で回答した以外で2004年度における感染性産業廃棄物処理・保管に要する費用について、①費用項目、②およその年間費用、③算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。

《 記入欄 》

【17-問1：感染性器具の廃棄容器（2004年度）】

①年間費用	②算出根拠（量・単価等）
千円/年	

【17-問2：感染性廃棄物保管（2004年度）】

①廃棄物の保管庫導入			②廃棄物保管に要するその他材料	
保管庫導入費用	導入年	保管庫占有面積	年間費用	算出根拠（量・単価等）
千円	西暦 年度	㎡	千円/年	

【17-問3：感染性産業廃棄物処理施設・処理委託費用（2004年度）】

①廃棄物処理施設（院内で所有している場合）					②廃棄物処理委託費用
処理施設導入費用	導入年	処理施設占有面積	稼働費用	維持費用	
千円	西暦 年度	㎡	千円/年	千円/年	千円/年

【17-問4：その他廃棄物処理・保管に要する費用（賠償責任保険等）（2004年度）】

	①費用項目	②年間費用	③算出根拠（量・単価等）
1		千円/年	
2		千円/年	
3		千円/年	

17. 廃棄物処理・保管に係る取組状況について（2：非感染性産業廃棄物）

注：非感染性産業廃棄物とは、医療関係機関等の医療行為等に伴って排出される産業廃棄物のうち、感染性廃棄物以外のもの、すなわち「感染性産業廃棄物を除く特別管理産業廃棄物」および「その他の産業廃棄物」を指します。また、院内で感染性を失わせる処理（焼却・溶融・オートクレーブ・乾熱滅菌・薬剤または加熱など）を行った感染性廃棄物も非感染性産業廃棄物に含みます。

問5：2004年度における非感染性産業廃棄物の保管について、①廃棄物保管庫導入に関することとして保管庫の導入費用、導入年、保管庫占有面積を、また②その他非感染性産業廃棄物保管に要する材料についての年間費用、算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。（廃棄物保管に要するその他材料の例：非感染性産業廃棄物ラベルの購入）

問6：2004年度に使用していた非感染性産業廃棄物の処理について、①収集運搬業者への委託費用、②処分業者への委託費用を記入欄に記入してください。

問7：問1～3で回答した以外で2004年度における非感染性産業廃棄物の処理・保管に要する費用について、①費用項目、②およその年間費用、③算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入してください。

《 記入欄 》

【17-問5：産業廃棄物（非感染性）保管（2004年度）】

①廃棄物の保管庫導入			②廃棄物保管に要するその他材料	
保管庫導入費用	導入年	保管庫占有面積	年間費用	算出根拠（量・単価等）
千円	西暦 年度	㎡	千円/年	

【17-問6：産業廃棄物（非感染性）処理委託費用（2004年度）】

①収集運搬業者への委託費用	②処分業者への委託費用
千円/年	千円/年

【17-問7：その他産業廃棄物（非感染性）処理・保管に要する費用（賠償責任保険等）（2004年度）】

	①費用項目	②年間費用	③算出根拠（量・単価等）
1		千円/年	
2		千円/年	
3		千円/年	

18. 安全管理に係る確認作業等に要する活動状況について

- 問1: 1999年以降開始した、安全管理のための医療者間、医療者・患者間の確認作業について、①確認作業の内容、②作業の概算費用をご記入ください。
 (例: 患者誤認防止、医薬品等の誤認防止、調剤の確認、手術部位誤認防止)
- 問2: マニュアルに定められている確認作業について、種類数と頻度をご記入ください。
- 問3: 同意書のための説明などの概算費用(人件費が主だと思われます)をご記入下さい。
- 問4: 同意書の種類と件数をご記入下さい。

《 記 入 欄 》

【18-問1: 安全管理のための医療者間、医療者・患者間の確認作業】

	①1999年以降に開始した医療安全に資する確認作業	②確認作業の概算費用	
		概算費用	算出根拠(担当者数、所要時間、経費など)
1		千円	
2		千円	
3		千円	
4		千円	
5		千円	

【18-問2: 確認作業の種類と頻度】

	①活動の内容	②確認作業の種類		③確認作業の頻度	
		1999年度	2004年度	1999年度	2004年度
1	マニュアル等に定められている医療者間の確認作業	種類	種類	約 件/日	約 件/日
2	マニュアル等に定められている医療者・患者間の確認作業	種類	種類	約 件/日	約 件/日

【18-問3: 同意書のための説明】

	①活動の内容	②説明と同意を実施している概算費用	
		概算費用	算出根拠(担当者数、所要時間、経費など)
	同意書のための説明など	千円	

【18-問4: 同意書の種類と件数】

	① 同意書の種類		② 同意書の件数	
	1999年度	2004年度	1999年度	2004年度
	種類	種類	約 件/月	約 件/月

19. 安全管理、医薬品安全使用に係る機能連携について

- ◆ 他の病院・診療所等の医療機関や保険薬局・訪問看護ステーション等との機能連携(病診連携・薬薬連携等)のうち、安全管理・医薬品安全使用に係る機能連携に関して①実施内容(取組内容・連携先)、②月間実施件数、③取組の概算費用、④取組の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。

(取組例: 他の病院・診療所等の医療機関や保険薬局・訪問看護ステーションとの間で、当該患者について必要な診療情報を文書などにより相互に共有化する等)

《 記 入 欄 》

	① 安全管理・医薬品安全使用に係る他の医療機関や保険薬局・訪問看護ステーション等との機能連携の実施内容		②月間実施件数	③取組の概算費用		④開始年度
	取組内容(名称・内容)	連携先		概算費用	算出根拠(担当者数、所要時間、経費など)	
1			月間 件	千円		西暦 年度
2			月間 件	千円		西暦 年度
3			月間 件	千円		西暦 年度
4			月間 件	千円		西暦 年度
5			月間 件	千円		西暦 年度
6			月間 件	千円		西暦 年度
7			月間 件	千円		西暦 年度
8			月間 件	千円		西暦 年度
9			月間 件	千円		西暦 年度
10			月間 件	千円		西暦 年度
11			月間 件	千円		西暦 年度
12			月間 件	千円		西暦 年度

20. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係るその他の活動の取組状況について

◆これまでの1～19の分類に該当しないもの、現在実施している安全管理や感染制御、医薬品安全使用のための諸活動の状況について①活動の内容、②活動の年間実施回数、③活動の概算費用、④活動の開始年度をご記入ください。なお、所要時間は概算で構いません。
(例：警備体制の強化、医療用ガスボンベの点検等)

◆①については、リストに挙げている活動についてはその実施の有無を○×で記入してください。リスト以外で実施した活動がある場合は、その内容がわかるように活動の名称・内容を具体的に記入ください。

《 記入欄 》

	①現在実施している活動内容	実施の有無 (○×)	③活動の概算費用		④開始年度
			概算費用	算出根拠 (担当者数、所要時間、経費など)	
1	患者相談 (苦情等を含む) 窓口の設置		千円		西暦 年度
2	防犯システムの導入		千円		西暦 年度

↓
上記リスト以外の取組があれば下表に活動内容などをご記入ください。

	①現在実施している活動内容 (具体手に名称・内容をご記入ください)	②年間 実施回数	③活動の概算費用		④開始年度
			概算費用	算出根拠 (担当者数、所要時間、経費など)	
3		年間 回	千円		西暦 年度
4		年間 回	千円		西暦 年度
5		年間 回	千円		西暦 年度
6		年間 回	千円		西暦 年度
7		年間 回	千円		西暦 年度
8		年間 回	千円		西暦 年度
9		年間 回	千円		西暦 年度
10		年間 回	千円		西暦 年度

【書面調査シート】 一般診療所・有床票

医療安全に関するコスト調査（一般診療所・有床票）

【基本情報】

調査用整理番号		05-C			
項目		平成16年度		平成17年度	
		許可病床	稼動病床	許可病床	稼動病床
病床の状況 ※各年度の6月30日現在	1. 一般病床	床	床	床	床
	2. 療養病床	床	床	床	床
	[再掲]指定介護療養型施設	床	床	床	床
入院患者の状況 ※在院患者数以外は各年度6月の1か月間	1. 在院患者数 ※6月30日現在		人		人
	2. 在院患者延べ数	延べ	人	延べ	人
	3. 新規入院患者数		人		人
	4. 退院患者数		人		人
外来患者の状況 ※各年度6月の1か月間	1. 初診患者数		人		人
	2. 再診患者延べ数	延べ	人	延べ	人
処方の状況 ※各年度6月の1か月間	1. 院外処方(処方せん料)		回		回
	2. 院内処方(処方料)		回		回
職員の状況 (常勤換算) ※各年度の6月30日現在	1. 医師		人		人
	2. 歯科医師		人		人
	3. 薬剤師		人		人
	4. 看護職員		人		人
	5. 事務職員		人		人
	6. その他の職員		人		人
医業収支 ※平成16年度の1年間	1. 医業収入		千円		
	2. 医業費用		千円		

※ 平成16年6月30日現在の状況をご記入下さい。

標榜する診療科目(複数回答可) ※ 該当する番号を○で囲んで下さい。	01 内科	09 心療内科	17 呼吸器外科	25 気管食道科
	02 呼吸器科	10 アレルギー科	18 心臓血管外科	26 皮膚科
	03 消化器科(胃腸科)	11 リウマチ科	19 小児外科	27 泌尿器科
	04 循環器科	12 外科	20 産婦人科	28 性病科
	05 小児科	13 整形外科	21 産科	29 こう門科
	06 精神科	14 形成外科	22 婦人科	30 リハビリテーション科
	07 神経科	15 美容外科	23 眼科	31 放射線科
	08 神経内科	16 脳神経外科	24 耳鼻咽喉科	32 麻酔科

※ 平成16年6月30日現在の状況をご記入下さい。

主たる診療科目の番号をご記入下さい。	
--------------------	--

1. 安全管理に係る人員配置状況について

- ◆ 安全管理に係る責任者、担当者の職名を、専任、兼任にかかわらず全て記入欄の①に記入して下さい。
(例：安全管理責任者、医療安全推進担当者、リスクマネージャー、安全管理担当者、安全管理推進者等)
- ◆ ①に記入した職名に任命されている人の②職種、③経験年数を選んで下さい。
- ◆ ④には①に記入した担当者の全活動時間のうち、安全管理に係る取組の活動時間の割合を2004年6月の活動時間に基づいて記入して下さい。
(1週間毎日安全管理に係る活動している場合は100%、1週間の内1日だけ活動している場合は20%、半日だけ活動している場合は10%と考えると把握しやすいです)

《 記 入 欄 》

	①安全管理推進者の職名	②職種 (該当するものに○を記入)	③経験年数	④安全管理活動割合 [%]
1		医師・歯科医師・薬剤師・看護師 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	<input type="checkbox"/> 10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上	
2		医師・歯科医師・薬剤師・看護師 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	<input type="checkbox"/> 10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上	
3		医師・歯科医師・薬剤師・看護師 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	<input type="checkbox"/> 10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上	
4		医師・歯科医師・薬剤師・看護師 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	<input type="checkbox"/> 10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上	
5		医師・歯科医師・薬剤師・看護師 医療技術員・事務管理系・技能労務員等	<input type="checkbox"/> 10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上	

安全管理に係る担当者を任命していない場合は、「施設管理者」について以下の表にご記入下さい。

	※ 上の表に記入してある場合は記入不要です ①安全管理に係る管理者	②職種	③経験年数	④安全管理活動割合 [%]
	施設の管理者	医師	<input type="checkbox"/> 10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上	

2. 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る委員会・会合・院内研修等の取組状況について

- ◆ 2004年度に開催した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての委員会・会合、院内研修、内部レビュー・ラウンドについてお答えください。
 - ◆ ①については、リストに挙げている委員会・会合についてはその開催の有無を○×で記入してください。リスト以外で開催した委員会・会合がある場合は、その内容がわかるように委員会・会合の名称をご記入ください。
 - ◆ ①に記入した委員会・会合について、②各構成員の職種別出席者数、③1回当りの開催時間と年間開催回数をご記入ください。
- 注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。

《 記 入 欄 》

	① 2004年度に開催した 委員会・会合などの名称	開催の有無 (○×)	②各委員会・会合の出席者構成員数 (委員・事務局スタッフ含む)												③所要時間			
			医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		1回当り 開催 時間	年間 開催 回数
			経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上				
1	安全管理委員会		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
2	感染制御委員会		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
3	新人の看護職員研修		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
4	初任時研修・オリエンテーション		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
5	内部レビュー・ラウンド		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回

上記リスト以外に2004年度に開催した委員会・会合があれば下表の①に具体名をご記入ください。

	① 2004年度に開催した 委員会・会合などの名称 (具体的に名称をご記入ください)	開催の有無 (○×)	②各委員会・会合の出席者構成員数 (委員・事務局スタッフ含む)												③所要時間			
			医師		歯科医師		薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系		技能労務員等		1回当り 開催 時間	年間 開催 回数
			経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上				
6			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
7			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
8			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
9			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
10			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
11			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
12			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回
13			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	時間	回

3. 安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について

- ◆ 現在使用している安全管理や感染制御への貢献が期待できる全ての器材・機器・設備等について①導入項目、②導入年度、③導入時点の状況、④調達方法、⑤概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑥算出の根拠（量・単価等）、⑦法定耐用年数、⑧利用予定年数を記入欄に記入してください。
 - ◆ ①については、リストに挙げていない器材・機器・設備等についてはその導入の有無を○×で記入してください。リスト以外で導入している器材・機器・設備等がある場合は、次ページの欄①に器材等の具体的な名称をご記入ください。
- 注：・感染制御に関連する器材等については、p.8の「4. 感染制御に係る器材・機器・設備等の導入状況について」にご記入ください。
・消耗品の利用予定年数は「0」と記入してください。

《 記 入 欄 》

	①現在使用している安全管理に係る器材・機器・設備の種類	導入の有無 (○×)	② 導入年度	③ 導入時点の 状況	④ 調達方法	⑤概算費用		⑥ 算出根拠（量・単価等）	⑦ 法定耐用 年数	⑧ 利用予定 年数
						初期導入費用	年間運用費用			
1	リストバンド		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
2	看護支援携帯端末		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
3	警報装置		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
4	転落防止器具		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
5	衝撃吸収収床材		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
6	オーダーエントリーシステム		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年

上記リスト以外に現在導入している器材等があれば、次ページの表の①に具体名をご記入ください。

<設問3 のつづき>

	①現在使用している安全管理に係る器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	② 導入年度	③ 導入時点の 状況	④ 調達方法	⑤概算費用		⑥ 算出根拠（量・単価等）	⑦ 法定耐用 年数	⑧ 利用予定 年数
					初期導入費用	年間運用費用			
7		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
8		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
9		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
10		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
11		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
12		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
13		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
14		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
15		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
16		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
17		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
18		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
19		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
20		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
21		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
22		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
23		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
24		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
25		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年
26		西暦 年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借	千円	年間 千円		年	年

4. 感染制御に係る器材・機器・設備等の導入状況について

- ◆ 現在使用している感染を予防するための全ての器材・機器・設備等について①導入項目、②導入年度、③導入時点の状況、④調達方法、⑤概算費用（初期導入費用・年間運用費用）、⑥算出の根拠（量・単価等）、⑦法定耐用年数、⑧利用予定年数を記入欄に記入してください。
- ◆ ①については、リストに挙げていない器材・機器・設備等についてはその導入の有無を○×で記入してください。リスト以外で導入している器材・機器・設備等がある場合は、次頁の欄①に器材等の具体的な名称をご記入ください。

注：医療従事者の感染防止のための各種ワゴン、抗体検査、ツ反等の実施状況についてはp.10の「5. 医療従事者の感染防止対策について」でご回答ください。
注：ディスポーザブル用品や消耗材の利用予定年数は「0」と記入してください。

《 記入欄 》

	①現在使用している感染制御に係る器材・機器・設備の種類	導入の有無 (○×)	② 導入年度		③ 導入時点の状況	④ 調達方法	⑤概算費用		⑥ 算出根拠 (量・単価等)	⑦ 法定耐用年数	⑧ 利用予定年数
			西暦	年次			初期導入費用	年間運用費用			
1	消毒・洗浄剤1 ()		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
2	消毒・洗浄剤2 ()		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
3	消毒・洗浄剤3 ()		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
4	ハンドローション		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
5	グローブ		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
6	マスク		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
7	ガウン		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
8	手洗い機器		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
9	抗菌カテーテル		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
10	針刺し防止用注射器		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
11	抗菌床材		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
12	陰圧隔離室		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
13	オートクレーブ		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
14	オゾン空気洗浄器		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
15	滅菌灯		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年

上記リスト以外に現在導入している器材等があれば、次頁の表の①に具体名をご記入ください。

<設問4 のつづき>

	①現在使用している感染制御に係る器材・機器・設備の種類 (具体的に名称をご記入ください)	② 導入年度		③ 導入時点の状況	④ 調達方法	⑤概算費用		⑥ 算出根拠 (量・単価等)	⑦ 法定耐用年数	⑧ 利用予定年数
		西暦	年次			初期導入費用	年間運用費用			
16		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
17		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
18		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
19		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
20		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
21		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
22		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
23		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
24		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
25		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
26		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
27		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
28		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
29		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
30		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
31		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
32		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
33		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
34		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年
35		西暦	年次	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新・追加	<input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> リース・賃借		千円		年	年

5. 医療従事者の感染防止対策について

- ◆ 2004年度に実施した医療従事者の感染防止のための各種ワクチン、抗体検査、ツ反等の実施状況について①実施内容、②概算費用、③算出の根拠（量・単価等）を記入欄に記入して下さい。
- ◆ ①については、リストに挙げてある医療従事者の感染防止対策の取り組み内容についてはその実施の有無を○×で記入してください。リスト以外で実施した医療従事者の感染防止対策がある場合は、その内容がわかるように医療従事者の感染防止対策の取り組みを具体的に記入ください。

《 記 入 欄 》

	①2004年度に実施した医療従事者の感染防止対策の取り組み内容		②概算費用	③算出根拠（量・単価等）
		実施の有無 (○×)		
1	抗体検査		千円	
2	ツ反		千円	
3	インフルエンザワクチン接種		千円	

上記リスト以外に2004年度に実施した医療従事者の感染防止対策があれば下表の①に具体名をご記入ください。

	①2004年度に実施した医療従事者の感染防止対策の取り組み内容 (具体的に名称をご記入ください)	②概算費用	③算出根拠（量・単価等）
4		千円	
5		千円	
6		千円	
7		千円	
8		千円	
9		千円	
10		千円	
11		千円	
12		千円	
13		千円	

6. 安全管理、感染制御、医薬品医薬使用に係る院外研修・活動の取組状況について

- ◆ 2004年度に参加した安全管理、感染制御、医薬品安全使用に係る全ての院外研修・活動について、①研修の名称・内容、②職種別参加者数、③移動時間と参加時間を合わせた参加者1人あたりの平均所要時間、④交通費・宿泊費と研修費を記入欄に記入してください。
- 注：学会への参加も対象となります。また、講師として講演に行かれた場合も記入してください。
- 注：安全管理部門、感染制御部門のスタッフを含めてお答えください。
- 注：所要時間は、1日を8時間、半日を4時間と換算してください。宿泊込みの参加の場合も1日は8時間と計算してください。

《 記 入 欄 》

	①2004年度に参加した院外研修 (名称・内容)		②各院外研修の参加者数														③ 所要 時間	④諸経費			
			医師			歯科医師			薬剤師		看護職		医療技術員		事務管理系			技能労務員等		交通費 宿泊費	研修費
			経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	診療科長 以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上	経験年数 10年未満	経験年数 10年以上		経験年数 10年未満	経験年数 10年以上		
1																			時間	千円	千円
2																			時間	千円	千円
3																			時間	千円	千円
4																			時間	千円	千円
5																			時間	千円	千円
6																			時間	千円	千円
7																			時間	千円	千円
8																			時間	千円	千円
9																			時間	千円	千円
10																			時間	千円	千円
11																			時間	千円	千円
12																			時間	千円	千円
13																			時間	千円	千円
14																			時間	千円	千円
15																			時間	千円	千円